

# 公立大学法人神奈川県立保健福祉大学学長の業務執行状況の確認結果について

令和8年3月25日

公立大学法人神奈川県立保健福祉大学

学長選考会議

神奈川県立保健福祉大学学長の選考に関する規程第6条に基づき、学長の任期途中における業務執行の評価を行いましたので、その結果を公表いたします。

## 1 評価対象期間

令和5年4月1日から令和7年3月31日まで

## 2 確認の経過・方法等

### ① 第1回学長選考会議（令和7年12月24日開催）

学長の業務執行状況の評価方法やスケジュールについて確認した。

### ② 第2回学長選考会議（令和8年2月16日開催）

学長から報告書及び資料に基づく報告があり、質疑応答が行われた。

### ③ 第3回学長選考会議（令和8年3月25日開催）

公立大学法人神奈川県立保健福祉大学学長の業務執行状況の確認結果を決定した。

## 3 確認結果

学長の業務は、適切に行われていることを確認した。

### 【大学運営・経営】

次のとおり順調に運営・経営が行われていると認められる。

- 第二期中期計画を策定し、PDCAを意識した点検・評価体制を整備
- 本学の「ヒューマンサービス」の考え方を社会の変化に応じて整理し公表
- ラーニングコモンズ、アドミッションセンター、ヒューマンサービスセンター等将来を見据えた大学の新たな機能を整備し、3キャンパスの一体的運営を推進
- 教員の意欲と実績を評価する学長表彰の仕組みを構築

### 【教育】

次のとおりの的確に教育が行われていると認められる。

- 学修者本位の教育の実現に向け、学内教職員の意識改革と教学 IR を推進
- 入学金の適正化や成績優秀者への給付型奨学金等学生の負担軽減を実現
- 高い就職率・国試合格率を維持し、卒業生が学内で交流できる場を整備
- 実践教育センターにおける課程・講座等を見直し
- 県大ピアサポーターの立ち上げを支援し、大学発ベンチャー制度を創設
- 教育研究環境の変化に応じた FDSD を積極的に実施

#### 【研究】

次のとおり意欲的に研究が推進されていると認められる。

- 学術論文、著書等の件数や科学研究費補助金等の申請件数の目標を達成
- 学長推薦研究助成により教員の研究活動を支援
- ヒューマンサービス学会の設立及び活動を支援
- イノベーション政策研究センターで県・市町村の課題解決につながる研究を推進

#### 【社会貢献】

次のとおり内外への社会貢献に力を入れていると認められる。

- 公開講座、栄養サポートセンター、地域共催イベント、学生ボランティア支援等地域に開かれた大学の活動を推進
- FM ラジオと連携して大学の「知」を発信し、ヘルスイノベーション・カンファレンスの開催や学内実習ステーションの運営等新たな社会貢献を推進
- 民間企業等との共同研究を推進するとともに、海外大学等との協働活動の促進やWHO コラボレーションセンターの認定を通じた WHO と連携した研究等を推進